



・会長 菊田 利昭 幹事 熊澤 功
 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 ・E-mail: jim@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org

うああ



イマジン RI テーマ イマジンロータリー
 ロータリー 地区方針 未来を描こう、笑顔でつなごう

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

本日の例会プログラム 2022年7月30日 (第2432回) No. 2312

点鐘 18:00 夜間例会 担当者：親睦活動委員会
 於ラ・グランテーブル ドゥ キタムラ

前回の例会記録 2022年7月15日 (第2431回)

○唱和：「四つのテスト」
 ○出席者：会員20名中17名出席 出席率85.00%

会長挨拶 菊田 利昭



こんにちは。本日は、やはり安倍元首相の事件の話は外せないと思うので、その話をします。安倍元首相が銃撃された事件は、参議院選挙の最中に応援演説をしていた元首相を銃撃

して殺害したもので、民主主義にとって重大な脅威を与えるものであり、到底許されるものではありません。被疑者の山上徹也にはかなり重い刑罰が科されるものと思われます。ただ、本日は、この事件そのもののことではなく、山上容疑者の生い立ち等についてお話ししたいと思います。

報道によれば、山上容疑者の母親が旧統一教会に傾倒していたとされていますが、それとともに山上容疑者の母親は育児ネグレクトをしていたようです。子供たちは食べるものもなく放置されるというかなり悲惨な状況の中で育ったそうです。山上容疑者の父と兄は自殺しており、山上容疑者も自殺未遂をしたそうです。

私は脳科学に基づく実践心理学的手法であるNLPという心理学の一種を学びましたが、そのNLPの基本前提として「人は常に現在可能な最善を尽くしている」というものがあります。これは、人はいつも一番良いことをするという意味ではなく、そ

の人はそれしかできなかった、それがその瞬間に出来る唯一のことだった、といった意味で使われています。山上容疑者が起こした事件は絶対に許されるものではありませんが、この事件を起こすことは山上容疑者がその時点でできる唯一のことだったのかもしれない。山上容疑者が生まれてから事件を起こすまでの人生と全く同じ人生を私が経験したのであれば、私も同じ事件を起こすことしかできなかったかもしれないと思うのです。逆に言えば、誰かが幼い山上容疑者に手を差し伸べていれば、この事件は起こらなかったのかもしれない。

今でも、多くの子供たちが、虐待を受けたりネグレクトをされたりしています。もちろん、虐待を受けたりネグレクトをされたりした子供たちが皆このような事件を起こすとは思いませんが、この子供たちに手を差し伸べることで、一つでも不幸な事件を防ぐことができるかもしれません。そして、ロータリークラブは、このような子供たちに手を差し伸べることが出来る存在だと思います。子供たちの未来のために、何か力になれる活動がしたいと強く望んでいます。

幹事報告

- ・7/8(金)ウインあいちにて、菊田会長・山田クラブ戦略副委員長・森井地区研修実行副委員長クラブ活性化セミナーに出席。
- ・7/14(木)尾張旭市役所にて、菊田会長が尾張旭市

会員増強／新クラブ結成推進月間

例会予定	8月5日(金)	8月12日(金)	8月19日(金)	8月26日(金)
	卓話担当者：森 友子さん 卓話者：" 演題：「相続準備における注意点」	休会 定款による休会	卓話担当者：会員増強委員会 卓話者：古田 嘉且君 (江南 RC) 演題：「新しい潮流の中のRCを考える」	卓話担当者：田中 祐子さん 卓話者：" 演題：「地域多世代子育て・孫育て」

地域安全推進協議会・尾張旭まつり実行委員会に出席。

・7/14(木)ガバナー事務所にて地区研修実行委員会に、森井地区研修実行副委員長が出席。

ニコボックス

○加藤知徳君、ご入会おめでとうございます。よろしくお願ひ致します。

菊田 利昭君、熊澤 功君、井田 武憲君
江尻 豪君、西尾 輝久君、舟橋 龍秀君
古橋 裕志君、箕輪 良孝君、森井 晴生君
山田 直樹君

○山田社会奉仕委員長、江尻国際奉仕委員長、田中青少年奉仕委員長、卓話を楽しみにしています。

菊田 利昭君

○よろしくお願ひいたします。 加藤 知徳君

○先日、屋久島へ行ってきました。本当にパワースポットで驚きました。 森 友子さん

○本日、奉仕事業委員会として卓話致します。宜しく御願ひ致します。 山田 直樹君

○早退させていただきます。 菊田 利昭君

新会員入会式



加藤 知徳君 (右)
職業分類：信用金庫

7/8 (金) 卓話



「事業説明」
公共イメージ向上委員長
仲澤 昌容

今年度の事業方針と致しましては、紙の媒体に限らず、インスタグラム・FACEBOOK やホームページを有効に活用する事に力を入れ、クラブ活動を皆様へ発信したいと思います。

まず、内向きの活動と致しましては、ロータリーの友の内容をクラブ会員へ口頭でお伝えていきたいと思ひます。

週報の作成につきましては、RI 方針を記載しました。また、色分けをして、例会プログラムと前回の例会記録との違いが分かるように致しました。写真も季節毎に変えていく予定です。そして、字体の統一を致しました。

あとは、対外的な動きですが、ホームページのリニューアルを検討しております。記載内容は大きく変更はせず、ただ、シンプルに作業できるように検討しております。

SNS を活用し、クラブ活動を広く情報発信していきたいと思ひしておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



「事業説明」
ロータリー財団委員長
西尾 輝久

ロータリー財団は、1917 年に基金として発足し、1928 年の国際大会でロータリー財団と名付けられ、貧しい人や有意義なプロジェクトに対して補助金を出していました。創立 100 周年(2017 年)を迎えることを踏まえ、「世界に良いことをしよう」という標語が出来、2013-14 年度から補助金制度が変わり、全世界で完全実施されてきました。補

助金事業につきましては、前年度から検討し、申請しなければならず、次期の役員の連携が必要で、計画を練ることが難しいのが課題となっております。

現在、ロータリー青少年交換留学支援の申込みが当クラブにきておりますが、合格をすれば、受け入れは歓迎する事になっております。私は、米山奨学生も合わせて、尾張旭 RC の皆さんがロータリーとして高いレベルの見識を持っておられることに大変嬉しくも有り、クラブとして自慢できる事だと思ひます。まだまだ、クラブは成長できると思ひます。

7/15 (金) 卓話



「事業計画」
奉仕プロジェクト・社会奉仕委員長
山田 直樹

本日は 4 大奉仕委員会をまとめる奉仕プロジェクト委員長の立場と社会奉仕委員長の立場の観点から卓話をさせていただきます。社会奉仕委員会は本年度長らく継続してきました東北支援事業を前年度までで打ち切りとして、本年度は市民祭における苗木の配布事業(長年の継続事業、緑化運動の一環としてスタート)のみを計画しています。コロナ第 7 波のこれからの動向によって市民祭自体が実施されるかどうか分かりませんが、準備していきたいと思ひます。苗木 300 本を計画しています。3 年間この事業を実施していませんので、今回初めて経験されるメンバーおられると思ひますが、実際に携わっていただきこの事業の醍醐味を味わっていただきたく思ひます。苗木の種類、配布の仕方、PR の仕方等については、来月の理事会で決済をいただきますが現在検討中です。

あと寄付事業(今までお付き合いのある団体に限り)を実施したいと思ひます。一般市民との接点を持ちたいと思ひるので、何か新しい事業を考えていきたいと思ひます。色々検討してください。奉仕プロジェクト委員長としては、当クラブのアピールのためにも限られた予算ではありますが 4 大奉仕事業を密度の濃い内容で充実をはかしていきたいと思ひます。財団の補助金も請求と可決承認まで何かと困難が伴いますが、何とかメンバーの協力で毎年提案承認をいただいて継続していきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。



「事業説明」
国際奉仕委員長
江尻 豪

事業方針と致しましては、なかなかコロナが落ち着かず、事業を進めていくことは難しい状況ではございますが、自クラブで出来る事を考えたいと思ひます。近くの大学にいる留学生との卓話・懇談会も実施できたら良いと思ひしておりますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。



「事業説明」
青少年奉仕委員長
田中 祐子

今年度の事業方針は、前年度の活動を継承しつつ、時代に合った奉仕活動として、見直す点はしっかりと検討し、進めていきたいと思ひます。自主事業・協賛事業を一つ一つしっかりと活動し、地域社会・青少年への奉仕が出来るよう努力したいと思ひます。